

46 沿道まちづくりニュース

令和7年
3月発行
第23号

補助第46号線の道路整備とまちの未来を考える情報誌

原町一丁目・洗足一丁目地区（原町一丁目1～4・13～34番・洗足一丁目1～4・10～24番）にお住まいの方、土地や建物を所有している方にお送りしています。

3町会合同の防災訓練を実施しました！



46沿道まちづくり協議会（以下、「協議会」）では、補助第46号線の整備と沿道まちづくりの方向性を示した「46沿道まちづくり提案」（以下、「46提案」）を令和4年に取りまとめ、その実現に向けて活動を進めています。今回は、46提案に示す地域の防災性向上に向け、原町一丁目町会、洗足北町会、原町西町会の3町会合同で防災訓練を実施しました。協議会役員を中心とした各町会員の方々のご協力のもと、安全に実施することができました。防災訓練は、来年度以降も継続的に町会合同で実施していくことを目指していきます。

防災訓練実施概要

■日時

2月22日（土）10:00～12:00

■場所

芝信用金庫西小山支店前を本部とした
補助第46号線沿道周辺

■実施内容

第1部 スタンドパイプ放水手順確認訓練
第2部 消火栓探しラリー

当日の様子

第1部では、目黒消防団第九分団のレクチャーのもと、各町会の方々が、道路に設置されている消火栓の蓋を開けるところから、スタンドパイプを設置し、放水できる状態にするところまでの実践手順を確認しました。

第2部では、“消火栓探しラリー”と銘打ち、道路に設置されている消火栓のマンホールを探しに、こどもたちが街中を巡り、約40名の方が参加されました。



消火栓探しラリーの様子



第1部では、目黒消防団第九分団の方々のご協力のもと、協議会員と各町会員でスタンドパイプの放水手順を学びました。

4 6 提案実現に向けたこれまでの取組状況

無信号横断歩道への信号機設置と広い歩道幅員（5.5m）確保に向けて、交通管理者や道路事業者等への要望書提出を受けて、東京都第一市街地整備事務所が要望の実現に向けて関係機関と協議を進めています。そして協議会では、今年度は地域の防災性向上と、町会連携の強化を目的とした町会合同防災訓練の実施（1ページ目参照）をはじめ、下記の項目について取組みました。

取組ができた項目

4 6 提案項目※	取組状況/今後の方向性
地域管理・活用できる公園等のオープンスペース等の確保	洗足北共栄ひろばを整備
動画等を用いて、防災まちづくりについて周知	区HP上で公開中
建替えや権利者の生活再建の支援強化・継続	継続して実施中
防災活動に必要な資材を入れる防災倉庫の設置	洗足北共栄ひろばに設置予定
4 6 等を活用し、複数の沿道町会や地域と連携したイベントや防災訓練の実施等による地域のつながり構築	R7.2/22に実施 来年度も継続的に実施予定
沿道植栽帯へのスタンドパイプ設置や沿道マンションや商店へのAED設置	来年度も引き続き検討予定
道路予定地の歩道としての暫定活用	暫定開放中

取組ができていない項目

4 6 提案項目※	取組状況/今後の方向性
見通し確保や歩車分離等による安全性、地域の道路活用、車両通行を考慮した植栽の配置	
ガードパイプ設置、通学路への信号機設置、通行帯の明確な分離等による歩行者、自転車、自動車それぞれの安全確保	信号機設置は要望済 その他は要検討
延焼遮断帯の効果を担う街路樹等の情報発信や地域の意見を聞いた植栽選定	
有事に備えた体制構築に向け、地域共有の掲示板等による情報発信及び、仕組みづくり	
イベントでの活用を含む公園等の地域主体の管理体制の構築	洗足北共栄ひろばの整備と併せて検討予定
病院や区役所などへ行くための西小山駅を経由するバス路線など新たな地域交通の導入	区への要望書及び、バス会社への働きかけが必要

※類似した提案項目は一部統合して整理

来年度の活動内容

左記のイメージ図のように町会を超え、地域で連携して補助第4 6号線を活用し、地域をつなぐ道路としていくため、協議会活動に取組んでまいります。



防災訓練の将来イメージ

町会合同防災訓練の継続実施

今回の防災訓練は、まずはやってみるということで町会同士の連携強化や、実施にあたっての課題の把握を目的として実施しました。当日の様子は1ページ目に記載しておりますので、是非ご覧ください。

町会合同で行う防災訓練は今回だけではなく、来年度以降も継続的に実施していくことを目指しています。地域の皆様のご参加をお待ちしております。



今年度の防災訓練の様子

スタンドパイプ・AED設置位置の検討

沿道植栽帯等へのスタンドパイプ設置は、道路設計の進捗状況に応じて将来道路管理者である東京都第二建設事務所との協議が必要となります。今後、協議会では、配置の考え方等を整理し、東京都第一市街地整備事務所と連携しながら検討を進めてまいります。

AEDについては、既に設置されている機器を24時間利用可能とすることができるか等、検討を進めてまいります。



町会で所有するスタンドパイプ



AED機器

沿道植栽帯等の検討

補助第4 6号線沿いの植栽に関して、設置する樹種等は東京都第一市街地整備事務所が、植栽の整備や維持管理の役割を担う将来道路管理者である東京都第二建設事務所と協議して決まります。

植栽及び掲示板等に関しては、東京都第一市街地整備事務所と連携し、道路設計の進捗に応じ、植栽の必要性についての勉強会の開催や植栽配置の考え方、樹種等を検討してまいります。



街路樹イメージ
(写真は東京都千代田区)

その他の項目についても随時、検討を進めてまいります！

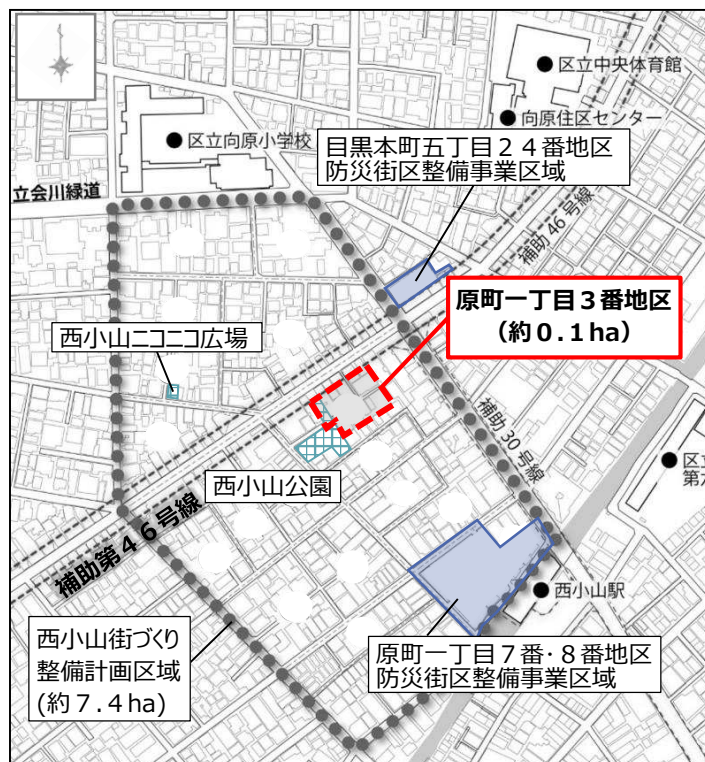
原町一丁目3番地区防災街区整備事業の都市計画決定に向けて手続きを進めています

補助第46号線沿道に位置している原町一丁目3番地区（以下、「本地区」）は、老朽木造建築物の密集により、災害時の危険性が高いことや、安全な避難路が確保できない等の防災上の課題を抱えています。また、補助第46号線の整備に伴い発生する残地面積は小さく、土地の有効活用も難しい状況にあります。

こうした本地区での課題解決を図るため、令和6年8月に本地区の地権者による「原町一丁目3番地区防災街区整備事業準備組合」（以下、「準備組合」）が設立されました。その後、準備組合による「街づくり提案書」が、令和6年10月31日に区へ提出され、現在は、防災街区整備事業の都市計画決定に向けて区が手続きを進めています。

<これまでの主な経緯と今後の予定>

日時	実施内容
平成31年1月	原町一丁目3番・4番地区を対象とした街づくりアンケート
令和元年8月～	土地所有者等への個別訪問による建替え意向等の把握調査
令和4年3月～	土地所有者等への個別訪問
令和5年3月～11月	懇談会開催（計2回） 勉強会開催（計2回）
令和6年4月～7月	準備組合設立に向けた発起人会開催（計4回）
令和6年8月	準備組合設立
令和6年11月～12月	都市計画原案の公告・縦覧、意見募集
令和6年12月	都市計画原案について地元説明会の開催（オープンハウス形式）
令和7年2月	都市計画案の公告・縦覧、意見募集
令和7年3月（予定）	都市計画決定



地区概況図

協議会への新規参加者募集

協議会では、46提案の実現に向けた意見交換や東京都・目黒区からの情報共有などを主に行っています。

道路整備とともに良いまちにしていきたいためには地域の皆様の声大切です。皆様の協議会へのご参加をお待ちしております。参加を希望される方は、協議会事務局までお問い合わせください。

新規参加者大歓迎！！



お問い合わせ先

補助46号線沿道まちづくりに関するご意見、又は、このニュースに関するご質問などがございましたら、下記までご連絡ください。

【協議会事務局】目黒区 街づくり推進部 木密地域整備課（担当：高野・石倉）

住所：〒153-8573 目黒区上目黒2丁目19番15号

電話：03-5722-9657 FAX：03-5722-9239

メール：nishikoyama-kai@city.meguro.tokyo.jp

【発行】 原町一丁目・洗足一丁目地区46沿道まちづくり協議会
【編集協力】株式会社URリンケージ